

「近世武雄史談」 目次

解題

凡例

偉人浄天公

〔百年前ニ於ケル我武雄〕

二重鎖国

文化・文政頃の衣食住 附 床虫の話

言葉

教育

神仏ニ対スル觀念

皇室ニ対スル觀念

徳川幕府ニ対スル觀念

佐賀藩ニ対スル觀念

疫病ト疱瘡

十五付出ト元服

結婚年齢

14 14 12 11 11 11 9 9 8 3 1

士民ノ勤勉	14
旅立	15
一般ノ娯楽	16
浮立ト其起源	16
荒踊ト其起源	17
佐賀御屋敷詰	21
佐賀屋敷官制	21
島詰	24
長崎ノ防備 <small>附</small> ギヨウセン換	25
異国船ノ見張ト注進	27
注進状	28
警報ノ伝達ト出兵	29
英艦ノ長崎闖入ト佐賀藩戍兵ノ大失態	30
文化・文政時代ニ於ケル佐賀藩財政ノ究迫ト武雄	31
決死隊ノ政治革新運動	32

緒言	34
浄天公ノ教訓ト実践	34
浄天公ノ博学多能	35
公ノ教育事業	38
身教館	39
公、佐賀藩世子ノ教育ニ関シ当事者へ諭達ス	39
公、中村平太郎ニ蘭医術ノ修行ヲ許ス	41
公、陰ニ蘭人ヲ聘ス	42
公、加々良良寛ヲシテ画ヲ京都ニ学バシム	42
公、久地井辰吉ヲ江戸ニ派シ蘭学ヲ修メシム	43
公、高島四郎太夫ニ砲術ヲ学バル	43
公、高島四郎太夫招聘ヲ約セラル	44
高島四郎太夫、招聘ニ応ジ武雄ニ来ル	45
公、馬場磯吉郎ヲシテ汽船ノ製造法ヲ学バシム	45
公、山口範蔵ヲ長崎ニ派シ英語ヲ学バシム	47
公、後藤兵部、及小川源吾ヲ肥後ニ遊バシム	48
〔公ノ政治〕	

文政末年頃ニ於ケル江戸ノ悪風輸入ト其矯正	49
邑府ノ官制	50
公、時ノ太鼓ヲ設ケラル <small>附</small> 時ノ鐘ノ由来	59
〔佐賀藩重役トシテノ公ノ政績〕	
公、意見ヲ具申セントシテ巍松院公ニ拒マレ辞表ヲ出サル	61
公、巍松院公ノ内外政混同ニ反対シテ辞表ヲ出サル	61
公、巍松院公ノ參府ヲ止メント欲シ諫争書ヲ提出セラル	63
公、一身ヲ賭シテ本藩ノ危機ヲ救ハル	63
品川邸ハ何ノ為ニ新築セラレシカ	66
品川邸ノ建築費ト有田権之允一派ノ榮華ノ資金ノ出所ト軍用金ノ使途ニ関スル謎	67
品川邸御取払ハ文政八年ナラン	68
鍋島十左衛門御聴取書ノコト	69
浄天公、本藩ノ執政ニ挙ケラル <small>附</small> 社殿工事進行認容ノ件	69
佐賀供日ノ統一	71
佐賀藩軍用金ノ充実	71
公ノ治水事業	73
公、中村涼庵ヲシテ種痘ヲ施サシム	74

〔公ノ農事指導〕

水田、及畑ノ試作	76
葉草ノ栽培ト植物図譜ノ編纂	77
苗木園ノ設置	77
漆樹ノ栽培	78
麻ノ奨励	78
陸稻ノ奨励	78
コロップノ樹、及力柴ノ樹ノ栽培	78
桐、桑ノ植付	79
楮、櫨、カタイシ(椿)、油檀ノ植付	79
山葵ノ試作	79
〔公ノ産業〕	
石炭ノ採掘、及骸炭ノ製造	80
角瓦ノ製造	80
陶磁器ノ製造	80
「ビイドロ」製造	81
硝石ノ製造	82

桑酒、山桃酒ノ製造	83
製茶、及茶ノ植付	83
雁皮紙ノ製造	84
洋式馬具ノ製作	84
機業	84
編物、及置上細工	85
染料ノ御研究	85
氷室ノ建設	86
電信ノ建設	86
写真術ノ伝習	86
時計ノ修理ノ伝習	86
職人ノ集団	87
〔公ノ軍事〕	
長崎守備御視察ト火燧銃御入手	87
火燧銃ノ御買入ト蘭式銃陣ノ御開始	88
附 種子ヶ島銃	
火燧銃実弾射撃場ノ開設	93
発火訓練ヲ鳥海椿原ニ行フ	94

高島四郎太夫ヲシテ家士ニ砲術ヲ伝授セシム	94
蘭式大砲ノ鑄造	95
蘭式大砲ノ射撃	95
火薬製造所ヲ拡張シ、火薬庫及弾丸庫ヲ建ツ	96
銃陣、及砲術ヲ本藩士ニ伝フ	97
將軍、銃陣、及砲術ヲ上覽セラル	97
高島四郎太夫、幕吏ニ捕ヘラレ江戸ニ檻致セラル	98
公、親ラ銃陣及砲術ヲ家士ニ授ク	99
公、親ラ火術ヲ指導ス	99
公ノ火術御發明ト其發達	99
藩公、銃陣及砲術上覽	102
江川太郎左エ門、見学ノ為メ武雄ニ来ル	104
他家他藩ヨリ銃陣及砲術伝習者来武 <small>附</small> 竹ノ下調練場開始	104
佐賀藩へ砲術伝授	105
佐賀藩ニ於テ蘭式大砲鑄立ノ為メ要員招致	105
藩公、銃陣上覽	105
藩公ヨリ白銀下賜	105

横岳、須古両邑主ノ入門ト其起請文	106
本藩ニ於テ老中へ威遠流稽古被 ^ニ 仰付 ^一	107
江川英龍、葦山ノ鑄立場築造ニ付要員派遣	107
葦山笠ノ流行ト其後ニ於ケル笠ノ変遷	108
ライフル銃ノ御買入	109
雷汞ノ発明ト雷管ノ自給	109
<small>附</small> 赤薬	111
エンピールド銃ノ御買入	111
火砲ノ改鑄、及外国製砲ノ御買入	111
〔公ノ鳥獸魚鼈ノ保護繁殖〕	
鶴ノ禁猟	112
猪鹿ノ禁猟区ト御狩	112
魚鼈ノ禁猟区設定	115
鮎ノ移植	115
山椒魚ノ養殖	115
牧場開始	116
公ノ神仏崇敬	116
公ノ寛仁	117

侍ノ御召出	118
御隠居所ノ御造営	119
萩ノ尾ノ御茶屋ノ御造営	119
鷺田畷ニ松ノ植付	119
〔公ノ閑日月〕	
絵画	120
理化学ノ御実験及製菓	120
砥石ノ御採集	121
鳥類ノ御飼養	121
虫類ノ御飼養	121
花卉ノ栽培	122
魚骨ノ御採集	122
能楽ノ御催	122
浮立ノ御上覧	123
荒踊ノ御上覧	123
鵜飼	124
鷹狩	124

蛭狩	125
御成	125
御戯	125
〔公ノ治世間ニ於ケル突発事件〕	
黒髮山大智院ニ於ケル六人斬ノ大惨事	126
平山醇左エ門、川原蟠平ノ御仕置	128
江島禮之進、執政武雄左門ヲ斬ル	130
小川彦之進、発狂シテ人ヲ斬ル	131
古賀貞左エ門、百姓某ヲ斬ル	132
古賀貞左エ門、有馬塚ヲ修ム	133
藩公、西福寺ノ釈迦如来銅像ノ鑄造ヲ禁ス	134
刑罰ノ種類 古老ノ談ヲ総合ス	134
〔公ノ治世間ニ於ケル士民ノ氣風〕	
社会制裁	136
書生、若者ノ特權	137
書生ノ朴訥	138
戸締ノ不必要	138

無監守販売

稻積

公ノ御捐館

第一公式御行列

第二公式御行列

略式

御船入ノ御模様

御齋

御葬儀ノ準備

御葬儀

殺生禁断、御穩便

〔觀興編〕

久間守禮ノ理想

杉原三右エ門ノ独学

後藤兵部ノ堅忍

後藤兵部、小川源吾等、熊本城ノ偵察計画

小川源吾、長藩士遠藤貞一卜熊本城本丸二忍入ル……………151

後藤兵部、小川源吾、五家庄二入ル……………153

小川源吾、薩二入ル……………155

岩谷龍一ノ略伝……………157

〔男爵家御高績に関する文書〕

身教館事蹟……………160

旧佐賀藩国老鍋島氏 武雄学校（身教館）……………162

（参照 1） 『藩校 身教館』 抜粹……………168

『武雄領内私塾及寺子屋 明治十五年調査』……………170

（参照 2） 『身教館 壁書』……………171

付録 関連地図

表紙写真 鍋島茂義肖像画（武雄市蔵）・武雄絵図（『武雄鍋島文書目録』0・3）

裏表紙写真 モルチール臼砲（『武雄鍋島家歴史資料目録 後編』口・1）